



今までありがとう、これからもともに！

## 杉並区・日本フィルハーモニー友好提携 20周年記念ロビーコンサート

1日(火) 杉並区役所1階ロビー(阿佐谷南1-15-1)で、杉並区と日本フィルハーモニー交響楽団の友好提携が20周年を迎えることを記念するロビーコンサートが行われました。会場では、日本フィルハーモニー交響楽団のバイオリンやチェロによる美しい調べを、およそ300名の来場者は熱心に聴いていました。また、この日は国内外で活躍する杉並区出身のバイオリニスト、尾池亜美さんが特別出演し、会場はより一層の盛り上がりを見せていました。

日本フィルハーモニー交響楽団は、わが国を代表するオーケストラの一つで、1956年に創立しました。杉並区を活動拠点をとってきたことから、平成6年7月5日、区とともに音楽を通じた地域振興を図ろうと友好提携を結びました。以来、区内の施設への出張コンサートや公開リハーサルなど、様々な音楽イベントを開催して地域との交流を深めてきました。

この日のコンサートでは、杉並区出身でこれまでも何回も日本フィルハーモニー交響楽団と共演したことがあるバイオリニスト、尾池亜美さんが特別出演し、J・S・バッハによる「トッカータとフーガ」(無伴奏バイオリン版)の独奏でコンサートが始まりました。尾池さんは、杉並区出身として今回のような地域がつながる大切な場で演奏できることを喜ばしく思い、今回の独奏に臨んだといえます。



尾池さんの独奏後は、日本フィルハーモニー交響楽団クラリネット五重奏団によるモーツァルトの「クラリネット五重奏曲」が演奏されました。

日本フィルハーモニー交響楽団理事長の平井俊邦さんは、「この20周年を機に、区だけでなく、地域の病院や学校、区の交流自治体など、あらゆる団体と音楽を通じた交流を深めたい。」と話していました。杉並区と日本フィルハーモニーは、今後もロビーコンサートをはじめ、公開リハーサルや出張コンサートなどを通じて、身近なところで質の高い文化に触れる機会の提供を推進していきます。

次のロビーコンサートは、11月4日(火)12時10分から、区役所1階ロビーで行われます。

### 【報道機関問い合わせ先】

区民生活部文化・交流課 文化振興担当 TEL 3312-2111  
総務部広報課 TEL 3312-2111